

## 南相馬市仮設焼却施設1号炉 平成 31 年度維持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特定廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	10.59												
一般廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	1,843.25												
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—													
	連続	燃焼室温度 °C	800以上	919												
	連続	集じん器No.1入口温度 °C	200以下	179												
	連続	煙突一酸化炭素濃度 ppm	100以下	0												
たい積したばいじん の除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。												
	—	排ガス処理設備	—													
排ガス中の ダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月12日												
		測定結果通知日	—	4月25日												
		測定結果 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.1以下	0.00054												
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月12日												
		測定結果通知日	—	4月24日												
		硫黄酸化物	測定結果 ppm	100以下	15											
		ばいじん	測定結果 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.02以下	0.001未満											
		塩化水素	測定結果 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	244以下	0.6											
窒素酸化物	測定結果 ppm	150以下	74													
排ガス中の 放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月12日												
		測定結果通知日	—	4月18日												
		放射性物質濃度 ※4	測定結果	<sup>134</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	※5	ND										
<sup>137</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	ND															
合計 Bq/m <sup>3</sup>	ND															

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「—」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、 $^{134}\text{Cs}$ 濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/20(Bq/m<sup>3</sup>)+ $^{137}\text{Cs}$ 濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/30(Bq/m<sup>3</sup>)で算出される値が1以下である。